

平成22年6月9日

KDDI株式会社及び沖縄セルラー電話株式会社所属 特定無線局の包括免許に係る電波監理審議会からの答申

総務省は、本日、KDDI株式会社（代表取締役社長兼会長：小野寺 正）及び沖縄セルラー電話株式会社（代表取締役社長：北川 洋）から申請のあった特定無線局の包括免許について、電波監理審議会（会長：原島 博 東京大学名誉教授）へ諮問したところ、諮問のとおり包括免許を与えることを適当とする旨の答申を受けました。

1 申請及び審査の概要

KDDI株式会社及び沖縄セルラー電話株式会社から800MHz帯及び2GHz帯の周波数を使用する端末に係る特定無線局の包括免許の申請（概要は別紙のとおり。）がありました。

当該申請について、電波法（昭和25年法律第131号）第27条の4の規定に基づき審査したところ、いずれも適合していると認められました。

2 電波監理審議会からの答申

同法第99条の11第1項第4号の規定により、本日、電波監理審議会へ諮問したところ、諮問のとおり包括免許を与えることを適当とする旨の答申を受けました。

3 今後の予定

電波監理審議会からの答申を踏まえ、速やかに各総合通信局及び沖縄総合通信事務所において包括免許を付与します。

連絡先

担 当：総合通信基盤局 電波部 移動通信課

村田課長補佐、江原官

電 話：（直通）03-5253-5893（代表）03-5253-5111 内線5893

F A X：03-5253-5946

E-mail：menkyo_atmark_ml.soumu.go.jp

※スパムメール対策のため、「@」を「_atmark_」と表示しております。

送信の際には、「@」に変更してください。

KDDI株式会社及び沖縄セルラー電話株式会社の包括免許の申請の概要

申請者	KDDI株式会社及び沖縄セルラー電話株式会社
特定無線局の種別	陸上移動局
目的	電気通信業務用
開設を必要とする理由	<p>データ通信の高速化及び周波数の有効利用のため、現在のCDMA2000 1xEV-DO方式において複数のチャネルを3チャネルまで同時に通信することができる端末を導入するため、包括免許を希望する。</p> <p>本方式の導入により、上り方向のデータ速度が最大1.8Mbpsから最大5.4Mbpsに、下り方向のデータ速度が最大3.1Mbpsから最大9.3Mbpsに向上する。</p>
通信の相手方	免許人所属の基地局、陸上移動中継局又は陸上移動局及び免許人と業務委託契約を締結した他の免許人所属の基地局、陸上移動中継局又は陸上移動局
電波の型式並びに希望する周波数の範囲及び空中線電力	<p>1M48 G1A, G1B, G1C, G1D, G1E, G1F, G1X, G7W 898.75MHz から 900.25MHz まで 25kHz間隔の周波数 61波 316mW 915.75MHz から 924.25MHz まで 25kHz間隔の周波数 341波 316mW 825.78MHz から 829.08MHz まで 30kHz間隔の周波数 111波 316mW 1926.25MHz から 1938.75MHz まで 50kHz間隔の周波数 251波 210mW</p> <p>2M71 G1A, G1B, G1C, G1D, G1E, G1F, G1X, G7W 826.395MHz から 828.465MHz まで 30kHz間隔の周波数 70波 132mW</p> <p>3M94 G1A, G1B, G1C, G1D, G1E, G1F, G1X, G7W 827.01MHz から 827.85MHz まで 30kHz間隔の周波数 29波 132mW</p> <p>2M73 G1A, G1B, G1C, G1D, G1E, G1F, G1X, G7W 1926.875MHz から 1938.125MHz まで 50kHz間隔の周波数 226波 132mW</p> <p>3M98 G1A, G1B, G1C, G1D, G1E, G1F, G1X, G7W 1927.5MHz から 1937.5MHz まで 50kHz間隔の周波数 201波 83mW</p>
最大運用数	14,617,700局（全国合計）
運用開始予定期日	免許の日から6月以内の日